

2020 年度実施概要

学校名

石川県立金沢二水高等学校

採択活動名

海に親しみ、素晴らしい生き物の不思議なしくみを探究し、海の生き物の保全を考える臨海実習

実施単元

単元名	学年	教科
1. 1章 1節 生物の多様性と共通性	2年	生物基礎
2. 4章 4節 生態系のバランスと保全	2年	生物基礎

取り組みの概要

事前学習

日 時：2020年6月23日（金）2限・3限・4限 生物講義室 9：35～12：25

内 容：進化の系統や発生学の視点から海洋生物を観察するポイントや、研究テーマの見つけ方について学んだ。また、実際に生き物に触れることで、様々な生き物の体の構造や、生きる仕組み、生物の多様性を実感し研究テーマの決定に繋げた。

参加生徒：207ホーム 208ホーム 生物選択者 16名（男子1名 女子15名）

講 師：金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設 施設長 鈴木信雄 教授
能登里海教育研究所 浦田 慎 博士研究員

臨海実習と探究実験

日 時：2020年8月6日（木）・7日（金）

内 容：生き物の持つ機能や行動について、グループごとに決めた研究テーマの対象生物を、のと海洋ふれあいセンターにて採集し持ち帰り、学校で考えた仮説を確かめる実験を行った。

参加生徒：207ホーム 208ホーム 生物選択者 16名（男子1名 女子15名）

採集場所：のと海洋ふれあいセンター 実習場所：石川県立金沢二水高等学校 生物講義室

発表会Ⅰ：2020年度 海洋教育パイオニアスクールプログラム 課題探究発表会

日 時：2020年12月11日（金）11：35～12：25（4限）

内 容：課題研究についてグループごとに発表

参加生徒：207ホーム 208ホーム 生物選択者 16名（男子1名 女子15名）

講 評：能登里海教育研究所 浦田 慎 博士研究員 学校長 副校長 教頭 他

会 場：本校生物講義室

発表会Ⅱ：第3回 いしかわ海洋教育フォーラム with コロナ時代の里海授業

日 時：2021年2月27日（土）

内 容：パイオニアスクール校活動報告 オンライン会議システム Zoom で口頭発表、金沢海みらい図書館ギャラリーでポスター発表

活動中の写真

感染症対策をして事前講習



1日目 千里浜で砂のマイクロプラスチックを調べ海の生き物の保全について考えた。海に入る注意を確認し「いざ！海へ！」天候にも恵まれ、海に親しみ、素晴らしい生き物の生態を観察しました。



2日目 生き物のためにエアコン強で実験。タコの迷路学習。クルマエビの体液を注射器で採取。各班で考えた方法でマイクロプラスチックを回収する実験を行いました。



海洋教育パイオニアスクールプログラム 課題探究発表会 課題研究についてグループごとに発表しました。

